

注：指示があるまで開けないで下さい。

総合防犯設備士資格認定試験

第一次試験(筆記方式)

B 専門問題 (選択)	
出題	4 問中 2 問選択
時間	60 分
配点	1 問 100 点・合計 200 点

受験番号	— —
氏 名	

注意事項

1. 座席は指定されています。受験番号を確認して着席して下さい。
2. 机の上には「受験票」「筆記用具」以外のものは置かないで下さい。
3. **受験番号・氏名は、はっきりと記入して下さい。**
4. 解答は、設問にしたがって記入して下さい。
5. 選択した設問の上部の空欄に○印を付けてください。**3 問以上選択すると無効になります。**
6. **「試験問題」・「解答用紙」は試験終了後すべて回収します。**
7. 試験時間内に退席される場合は、試験問題・解答用紙を机の上に置き試験官の許可を得て静かに退席して下さい。
ただし、試験開始後30分、および試験終了前10分間は退席できません。
退席後、試験会場近辺では、静かにお願いします。
8. 試験会場においては、試験官の指示にしたがって下さい。



選択する場合は右空欄に
○印を付ける。

B 問題-1 (機器関連)

防犯カメラシステムについて、問1)から問3)までの三つの問いに解答せよ。

問 1 防犯カメラを設置するにあたって、その場所における撮影目的ごとに画角を変える必要がある。
VGA画像の防犯カメラにおける各画角の撮影目的と映り込む人物のサイズ、商業施設における
主な設置場所を記入例にならって記せ。

【解答欄】

画 角	サイズ	目 的	主な設置場所
画角 A	人物の全身が画面のほぼ1/2の高さに映る大きさ	行動把握	店舗内
画角A25			
画角B	人物の全身が画面全体に映る大きさ		出入口
画角C			

次項に続く

問 2 防犯カメラのAHDカメラシステム方式(同軸アナログHD方式)とNTSC方式(アナログカメラ方式)とを比較して、AHDカメラシステムの特徴を記せ。

【解答欄】

	特 徴
①	200万画素以上のフルハイビジョン映像が取り扱える。
②	
③	
④	

問 3 防犯カメラで撮影された個人が特定できる画像情報は、個人情報保護上の「個人情報」に該当する。防犯カメラの設置及び運用管理における個人情報の取り扱いについて、注意しなければならない点を記せ。

【解答欄】

①	防犯カメラにより撮影した映像の利用は、防犯目的に特定し、その目的達成に必要な範囲に限定すること。
②	〈設置〉
③	〈運用管理〉

選択する場合は右空欄に ○印を付ける。	
------------------------	--

B 問題-2 (施工関連)

出入管理設備の施工にあたり、カードリーダーやバイオメトリクス認証装置など、認識装置の設置上の注意点を四つ記せ。

【解答欄】

	認識装置の設置上の注意点
①	
②	
③	
④	

選択する場合は右空欄に○ 印を付ける。	
------------------------	--

B 問題-3 (警備関連)

問1. 警備業法第2条では、「警備業とは、他人の需要に応じて、以下の警備業務のいずれかを行う営業をいう。」としており、警備業務を四つの種類に区分している。④の例にならって解答欄の空欄を埋めよ。

【解答欄】

①	1号警備		
②	2号警備		
③	3号警備		
④	4号警備	身辺警備	人の身体に対する危害の発生を、その身辺において警戒し、防止する業務

問2. 警備業法で規定している「機械警備業務の定義」について、自分の言葉でわかりやすく説明せよ。

【解答欄】

--

問3. 機械警備業について、各都道府県公安委員会規則による機械警備業者の「即応体制の整備の基準」の内容をわかりやすく説明せよ。

【解答欄】

--

選択する場合は右空欄に
○印を付ける。

B 問題-4 (設計関連)

防犯カメラが設置される場所は、明るい場所、暗い場所、外光が強く当たる場所、屋外で広範囲の監視が必要な場所などさまざま、これらの設置条件に合わせた機能・性能を有したカメラを選ぶことが必要である。また、カメラは単に映像を撮影してレコーダーなどへ出力するだけでなく、カメラ本体内部で撮影した映像の解析などを行う機能を有するものが増えてきた。以下の機能について説明せよ。

【解答欄】

	機 能	説 明
①	ワイドダイナミック (ダイナミックレンジ拡大)機能	
②	モーションディテクト機能	
③	プライバシーマスキング機能	
④	ターゲット追尾機能	